



あま市立  
宝小学校  
TAKARA ELEMENTARY SCHOOL

学校だより

# たから

R7.12.18 発行

学校教育目標

芽ばえ輝く ～ 未来を拓く 5つの芽 ～

元気な子(たくましさの芽)

よく考える子(学びの芽)

思いやりのある子(優しさの芽)

よく働く子(努力の芽)

きまりを守る子(信頼の芽)

朝の教室から、元気いっぱいの歌声が聞こえてきます。子どもたちの明るい声が校舎中に広がっていくと学校全体が目覚めますようです。みんなで声を合わせて歌うと、自然と笑顔がこぼれ、気持ちまで前向きになっていきます。歌には、人の心をつなぐ不思議な力があります。

最初は恥ずかしそうに小さな声だった子も、友達の声に引かれ、少しずつ声が大きくなっていきます。勇気を出して歌ううちに自信が芽生え、その表情の変化がとても頼もしく感じられます。やがて、みんなの声が一つになって響いた瞬間の喜びは、心の成長を実感させてくれる大切な時間です。歌うということは、ただ音を出すことではなく、心を合わせることです。これからも、学校中に笑顔と歌声があふれる毎日を大切にしていきたいと思います。



## ハッピートーク朝礼 12/12

5・6年生を対象に、ハッピートーク朝礼を行いました。講師は札幌市在住のハッピートークトレーナーで、発声練習や早口言葉、ハッピートークレッスンに取り組みました。良い言葉を選んで使うこと、相手にしっかり伝えることを意識し、はきはきと話す練習をしました。口を大きく開き、表情豊かに、体の動きもつけて話すことで、笑顔が伝染することを実感しました。最後には、「だれを、どのように笑顔にするか」をテーマに話し合い、言葉の力について考える時間となりました。

## 七宝北中入学説明会 12/12

12月12日、七宝北中学校で入学説明会と小中交流会が行われ、宝小の6年生が参加しました。中学校の先生方から日程の説明を受けた後、1年生による学校紹介や部活動の様子を見学しました。子どもたちは中学校生活への期待をふくらませ、進学への意欲を高める貴重な機会となりました。



## さくら学級校外学習 12/4

さくら学級では、自立活動の一環として、みんなで校外学習に出かけました。近くのローソンで、お買い物体験に挑戦。自分で欲しいものを選び、店員さんにお金を渡して支払いをするなど、日常生活で必要となる大切な学習を実際の場面で行いました。お買い物のあとは、さくら学級で振り返りタイム。今回の校外学習を通して、子どもたちは社会の中でのマナーや安全な行動、そして仲間と協力する心を学ぶことができました。さくら学級の子どものがんばりと成長が輝いた、素敵な一日になりました。



## 縄跳びを教わったよ 12/12

3年生が1年生に縄跳びを教えてくださいました。跳ぶタイミングや縄の回し方などを、実際にやって見せながら分かりやすく伝える3年生。うまくできたときには「すごいね」「今の跳び方がいいよ」と声をかけ、1年生のやる気を引き出していました。1年生も安心した表情で何度も挑戦し、少しずつ上達する姿が見られました。教える側・教えられる側の双方にとって、運動の楽しさと人と関わる温かさを感じられる、心あたたまる交流の時間となりました。

